



市内の気になる話題をご紹介します。

4/24 北部学校給食センター起工 衛生面・機能性を充実

萩原町跡津に建設される北部学校給食センターの安全祈願祭と起工式が催されました。小坂、萩原、下呂の3つの給食センターの老朽化に伴い新しく1カ所に集約する新センターは、床に細菌の繁殖を抑える樹脂製シートを張るほか、室温25度以下、湿度80%以上に保つ空調設備を備え、子どもたちに安心でおいしい給食を提供します。来年3月に完成予定、同年8月から稼働します。



来年3月に完成予定の北部学校給食センターの完成図＝萩原町跡津

5/3・4 地元役者が熱演！ 「鳳凰座歌舞伎」定期公演

御厩野に伝わる「鳳凰座歌舞伎」の定期公演が行われ、県内外から約1200人の観客でにぎわいました。江戸時代後期から始まったとされ、芝居小屋「鳳凰座」と所蔵されている台本は県重要有形民俗文化財に指定されています。今年は「恋飛脚大和往来 新口村」など5演目を上演し、保存会の会員ら22人の役者たちは情感あふれる演技を披露しました。



「義経千本桜 吉野山」の演目で熱演し、観客を楽しませる役者＝御厩野、鳳凰座

4/23 -27 交流25周年を記念して ペンサコーラ市長が来訪

下呂市と国際姉妹都市提携している米国フロリダ州ペンサコーラ市の市長ら6人が、4月23日から27日まで下呂市を訪れました。

26日には国際交流25周年記念式典で、両市長が「今後、さらに相互の尊敬と信頼が継続され、揺るがないものになることを祈念する」などとした共同声明に署名し、今後も交流を進めることを誓いました。



共同声明を手にする両市長と春休みにペンサコーラ市に派遣された18人の中学生と保護者ら＝萩原町萩原、星雲会館

5/13 楽しく歩いて 地域で健康づくり

萩原町四美の大自然に触れる下呂市ウォーキング大会を開催しました。参加者は雨に負けることなく笑顔でスタートを切り、4km、5.5km、7.5kmのコースで四美の景色とウォーキングを満喫。また、日本オリエンテーリング協会の公認コースが開設され、地図とコンパスを使ってチェックポイントを目指す、ミニ・オリエンテーリング体験会も同時開催されました。(表紙記事)



雨の中、アップダウンのあるコースを思い思いのペースで歩く参加者＝萩原町四美、南ひだ健康道場周辺